「尊天」について

鞍馬寺の御本尊は
月輪の精霊であり慈愛の象徴である千手観世音菩薩
太陽の精霊であり真智の光の象徴である毘沙門天王
大地の霊王であり活力の象徴である護法魔王尊
の三身を一体として「尊天」と申し上げます。
「尊天」とは宇宙の大霊、大光明、大活動体にましまし
森羅万象、あらゆるものの根源—宇宙エネルギーであり
真理そのものなのです。

新西国霊場第十九番札所
鞍馬弘教総本山鞍馬寺

ご朱印はもともと、書写したお経をお寺に納めた時に、それを証するための印判を捺してもらったことに由来し、それ故ご朱印を受けることを納経とも呼びます。
墨や朱肉が他にうつらないように、この紙を納経帖にはさんでおいて下さい。